

| | | | |
|----------|---|-------------|--|
| 科目 | 保健・体育（前期/テニス）(Health and Physical Education) | | |
| 担当教員 | 小森田 敏 教授 | | |
| 対象学年等 | 電子工学科・5年・前期・必修・1単位(学修単位I) | | |
| 学習・教育目標 | C3(100%) | JABEE基準1(1) | (a),(b) |
| 授業の概要と方針 | 運動を自主的に行わせることによって、積極的に運動を実施する習慣を育て、生涯体育につながる能力を養う。また、健全な社会生活を営む能力や態度を養い、健康・スポーツに関する基礎知識や体力の養成を目的とする。 (種目：テニス/ソフトテニス) | | |
| | 到達目標 | 達成度 | 到達目標毎の評価方法と基準 |
| 1 | 【C3】テニス/ソフトテニスのルールや審判法を学び、基本動作であるラケット操作を習得する。また、基本的な戦術・戦略を学び、正規ルールによるゲームができるようにする。 | | テニス/ソフトテニスのルール・審判法・ラケットコントロール・戦術・戦略などを理解、習得できているかどうかを評価する。 |
| 2 | 【C3】毎時間ストレッチとサーキットトレーニングを行うことにより、継続的な体力増進・傷害予防に関する知識と技能を習得する。また、各種目の練習方法を学び、段階的な技能習得を図る。 | | 健康増進・傷害予防・技能習得に関して毎時間ごとの習熟度（関心・意欲・思考・技能・知識）を評価する。 |
| 3 | 【C3】新体力テストを実施することにより、各自の体力を評価し、その結果を分析して不足している能力の向上を図る。 | | 新体力テストの点数を評価しない。 |
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | | | |
| 10 | | | |
| 総合評価 | 到達目標毎1 = 60% , 到達目標毎2 = 40%で評価する。100点満点で60点以上を合格とする。 | | |
| テキスト | MY SPOTS : 大修館書店 増補版「保健体育概論」: 近畿地区高等専門学校体育研究会編(晃洋書房) | | |
| 参考書 | 目でみる動きの解剖学: 大修館書店 最新体育・スポーツ科学研究法: 大修館書店 スポーツマンなら誰でも知っておきたい「からだ」のこと: 大修館書店 トレーニング指導者テキスト理論編: ベースボールマガジン社 トレーニング指導者テキスト実践編: ベースボールマガジン社 | | |
| 関連科目 | 特になし | | |
| 履修上の注意事項 | 新体力テストの点数を評価しない。 | | |

